



令和 3 年度

臨時総会議案

（書面総会）

書面総会基準日：令和 3 年 7 月 1 2 日

議 題

- （1）議案第 1 号：令和 2 年度事業報告及び収入支出決算について
- （2）議案第 2 号：役員の補欠選任について

北海道日本型直接支払推進協議会

議案第 1 号

令和 2 年度事業報告及び収入支出決算について

この会の令和 2 年度事業報告及び収入支出決算について、別記のとおり承認を求める。

基準日：令和 3 年 7 月 1 2 日

北海道日本型直接支払推進協議会

会 長 尾 田 則 幸

令和2年度 事業報告

I 会員の状況

| 会 員 | 備 考 |
|--|---------|
| 北海道農政部 本対策を実施する活動組織等がある市町村 北海道土地改良事業団体連合会 北海道農業協同組合中央会 北海道市長会 北海道町村会 北海道農業会議 | 159 市町村 |
| 165 機関・団体 | |

II 道協議会の運営

1 総会の開催

(1) 臨時総会（書面総会）

基準日 令和2年7月30日（木）

内 容 ・令和元年度事業報告及び収入支出決算について
・役員の補欠選任について

議 決 会員165機関・団体の内、賛成163、反対0、報告なし2

(2) 第1回通常総会（書面総会）

基準日 令和3年3月30日（火）

内 容 ・令和2年度事業報告及び収入支出補正予算・決算見込みについて
・令和3年度事業計画及び収入支出予算について
・役員の補欠選任について

議決権 会員165機関・団体の内、賛成164、反対0、報告なし1

2 幹事会等の開催

(1) 監事会

日 時 令和2年6月4日（木）13時00分～14時00分

場 所 北海道農業協同組合中央会「副会長室」

内 容 令和元年度事業報告及び収入支出決算について

出席者 監事、道協議会事務局

(2) 第1回幹事会（書面幹事会）

基準日 令和2年7月15日（水）

内 容 ・令和2年度臨時総会（書面総会）に係る付議事項について
・幹事長の補欠選任について

議 決 22機関・団体幹事の内、賛成18、反対0、報告なし4

(3) 第2回幹事会（書面幹事会）

基準日 令和3年3月19日（金）

内 容 ・令和2年度第1回通常総会（書面総会）に係る付議事項について

議 決 22機関・団体幹事の内、賛成20、反対0、報告なし2

Ⅲ 交付申請事務等に関する指導・助言

- 交付申請等に係る市町村や活動組織等からの問合せに適宜対応し、活動計画書や申請に必要な書類、要件等の確認・調整を図った。（152市町村、741活動組織）

Ⅳ 普及推進活動

1 活動組織に対する本交付金全般に係る問合せ窓口（説明会の開催等）

(1) 地域別活動組織連絡協議会等が主催する研修会等への支援

日 時 令和2年7月10日（金）

場 所 道内1町において開催

内 容 ・資源保全情報の活用、事務支援システムの説明、関係書類の作成手法等について
・意見交換 他

出席者 会員市町村及び広域組織、事務局

(2) 市町村実務担当者等会議の開催

日 時 令和2年10月13日（火）～令和2年11月5日（木）

場 所 道内10市町村において開催

内 容 ・今年度の改正概要及び留意事項等について
・事務支援システムの拡充等について
・質疑応答 他

出席者 会員市町村及び活動組織等、関係団体、関係総合振興局・振興局、事務局

(3) 「とんぼの未来・北の里づくり」事例研究会

① 第1回事例研究会（昨年度まで、5回開催）

日 時 令和2年8月24日（月） 14：30～

場 所 ホテルポールスター札幌（札幌市）

内 容 ・新会員の紹介、報告事項、
・昨年度の活動総括、今年度の取り組み、行動計画について
・意見交換 他

出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、事務局

② 第2回事例研究会（新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い書面で実施）

基準日 令和3年3月30日（火）

内 容 ・本年度の活動及び検討内容の報告
・来年度の行動計画等について

書面会議結果 事例研究会会員（17名）の承認を得る

（4）「とんぼの未来・北の里づくり」事例発表会

〈新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止〉

（5）多面的機能支払交付金に係る現地意見交換会

日 時 令和2年4月14日（火）～令和3年3月17日（水）

場 所 道内18市町村において開催

内 容 ・要綱基本方針について
・持越について
・抽出検査等における指導事例について他
・意見交換

出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、関係総合振興局・振興局、事務局

（6）事務支援システム（愛称：とんぼノート）操作研修会

日 時 令和2年4月17日（金）～令和3年3月12日（金）

場 所 道内10市町において開催

内 容 ・同システムの操作及びエクセル日報の概要
・操作演習 他

（7）農村振興リーダー研修会の開催協力

〈新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止〉

2 手引き、広報資料等の作成

- 多面的機能支払交付金の推進に資する手引き等を取りまとめ、会議等で配布すると共に、道協議会ホームページを活用して周知した。

3 活動組織に対する指導・助言

○ 事務経理指導説明会

日 時 令和2年7月30日（木）～令和3年2月2日（火）

場 所 道内18市町村において開催

内 容 ・総会等の実施状況について
・会計経理証拠書類の整理状況について
・抽出検査等における指導事例について

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、関係総合振興局・振興局、事務局

4 北海道地域資源保全情報のデータ蓄積・整備・運用

- 多面的機能支払に取り組む活動組織等が行う施設の維持管理等の保全情報のデータ蓄積・整備に向け、152市町村の市町村道及び農道並に水路等に係る情報のデータ化等を図った。

5 その他推進事業（中山間地域等直接支払関係）

- 中山間地域等直接支払交付金制度に関するパネルを作成し、イベント等におけるパネル展示を通じて一般市民等への啓発普及活動を行った。

V 実績値取りまとめ

- 北海道への令和元年度の取り組みに関する実績報告及び実施状況取りまとめ報告に向け、151市町村、765活動組織等の実施状況の取りまとめを行った。

VI 検査等の支援

- 農林水産省抽出検査〈新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い書類審査に変更〉
 - ・ 抽出検査（書類審査）の概要
 - 関係書類発送 令和3年1月21日（木）～順次農林水産省に発送
 - 検査（書類審査）対象市町村等 15市町村、15活動組織

VII その他

- 令和2年度 主な活動支援・道民理解促進事業の結果

（1）「とんぼの未来・北の里づくり」対策ポータルサイトの運営

活動の支援及び対策への道民理解の促進を目的として、「北海道日本型直接支払推進協議会Webサイト」を活用し、本道における活動組織や活動事例の紹介を行うとともに、活動支援情報としてデータベースの構築、関係機関等が開設する関連ホームページとのリンクを行うなど、効果の高い取組を促すとともに、広く農村の理解と交流の促進を図った。

また、同サイト内に、会員市町村の担当者を対象としたQ&Aサービスの窓口を開設し、本対策の活動に関する疑問点等の解消に資するシステムの構築を図った。

（2）その他の活動支援の取組み

多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金の推進に資するため、関係機関と連携した啓発活動として、以下のとおりパネル展示等を実施し普及啓発を図った。

- ・ 令和2年 7月：北海道庁ロビー（札幌市）
- ・ 同 10月：「農業・農村フェスタ in 赤れんが」（札幌市）

令和２年度 収入支出決算書

収入決算額 137,191,348 円

支出決算額 137,191,348 円

差引残高 0 円

収入の部

（単位：円）

| 会計区分 | 既定予算額 (R03.3.30補正後) | 決算額 | 増△減 | 備考 |
|-------------------|------------------------|-------------|---------|-----------------|
| 多面的機能支払推進交付金受入 | 136,500,000 | 136,500,000 | 0 | |
| 中山間地域等直接支払推進交付金受入 | 630,000 | 630,000 | 0 | |
| 過年度返還金受入 | 70,000 | 61,348 | △ 8,652 | 面積精査による過年度返還金の減 |
| 合 計 | 137,200,000 | 137,191,348 | △ 8,652 | |

支出の部

（単位：円）

| 会計区分 | 既定予算額 (R03.3.30補正後) | 決算額 | 増△減 | 備考 |
|-------------------|------------------------|-------------|---------|-----------------|
| 多面的機能支払推進交付金払出 | 136,500,000 | 136,500,000 | 0 | |
| 中山間地域等直接支払推進交付金払出 | 630,000 | 630,000 | 0 | |
| 過年度返還金払出 | 70,000 | 61,348 | △ 8,652 | 国及び道、市町村への返還金の減 |
| 合 計 | 137,200,000 | 137,191,348 | △ 8,652 | |

※ 補足説明

上記、過年度返還金の決算額については、令和元年度調査の面積精査により生じた返還金のうち、本協議会会計ルートで返還する平成 26 年度分の額で、平成 27 年度～平成 30 年度分の返還金については、行政ルートで返還。

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和２年４月１日 から 令和３年３月３１日 まで

全会計種別

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 《一般正味財産増減の部》 | | | |
| 《経常増減の部》 | | | |
| 〔経常増減の部〕 | | | |
| 【経常収益】 | | | |
| 多面的機能支払推進交付金 | 136,500,000 | 137,767,000 | △ 1,267,000 |
| 中山間地域等直接支払推進交付金 | 630,000 | 630,000 | 0 |
| 経常収益計 | 137,130,000 | 138,397,000 | △ 1,267,000 |
| 〔経常増減の部〕 | | | |
| 【経常費用】 | | | |
| 多面的機能支払推進交付金 | 136,500,000 | 137,767,000 | △ 1,267,000 |
| 中山間地域等直接支払推進交付金 | 630,000 | 630,000 | 0 |
| 経常費用計 | 137,130,000 | 138,397,000 | △ 1,267,000 |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 《経常外増減の部》 | | | |
| 〔経常外収益〕 | | | |
| 【経常外収益】 | | | |
| 過年度返還金収入 | 61,348 | 1,344,756 | △ 1,283,408 |
| 経常外収益計 | 61,348 | 1,344,756 | △ 1,283,408 |
| 〔経常外費用〕 | | | |
| 【固定資産売却支出】 | | | |
| 【経常外費用】 | | | |
| 過年度返還金支出 | 61,348 | 1,344,756 | △ 1,283,408 |
| 経常外費用計 | 61,348 | 1,344,756 | △ 1,283,408 |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| 《指定正味財産増減の部》 | | | |
| 〔補助金等収入〕 | | | |
| 補助金等収入合計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| 《正味財産期末残高》 | 0 | 0 | 0 |

貸 借 対 照 表

令和 3 年 3 月 3 1 日 現在

全会計種別

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|-----|-----|-----|
| 《資産の部》 | | | |
| 【流動資産】 | | | |
| 流動資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 【固定資産】 | | | |
| 固定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 《負債の部》 | | | |
| 【流動負債】 | | | |
| 流動負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 【固定負債】 | | | |
| 固定負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 《正味財産の部》 | | | |
| 【指定正味財産】 | | | |
| 指定正味財産計 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| (うち基本財産への充当額) | 0 | 0 | 0 |
| (うち特定資産への充当額) | 0 | 0 | 0 |
| 一般正味財産 | 0 | 0 | 0 |
| (うち基本財産への充当額) | 0 | 0 | 0 |
| (うち特定資産への充当額) | 0 | 0 | 0 |
| 正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債及び正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

全会計種別

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | |
|----------|-----|---|
| 《資産の部》 | | |
| 【流動資産】 | | |
| 流動資産合計 | 0 | |
| 【固定資産】 | | |
| 固定資産合計 | 0 | |
| 【繰延資産】 | | |
| 繰延資産合計 | 0 | |
| 資産合計 | | 0 |
| 《負債の部》 | | |
| 【流動負債】 | | |
| 流動負債合計 | 0 | |
| 【固定負債】 | | |
| 固定負債合計 | 0 | |
| 負債合計 | | 0 |
| 《正味財産の部》 | | 0 |

監 査 報 告

北海道日本型直接支払推進協議会の令和２年度の会務及び会計決算について、監査の結果、その使途、諸帳簿、証拠書類共に適正なることを認めましたので報告します。

令和３年６月８日

北海道日本型直接支払推進協議会
監 事 北海道農業協同組合中央会
副会長 串 田 雅 樹



議案第 2 号

役員の補欠選任について

この会の会員の異動に伴い、本協議会規約第 8 条第 2 項の規定により役員の後任として補欠選任したいので、次のとおり議決を求める。

| 役 員 | 氏 名 | 所 属 |
|-----|---------|-----------------|
| 副会長 | 須 藤 正 之 | 北海道農政部活性化支援担当局長 |

基準日：令和 3 年 7 月 1 2 日

北海道日本型直接支払推進協議会
会 長 尾 田 則 幸

(参考：本協議会規約：抜粋)

規約第 8 条 道協議会に次の役員を置く。

- 一 会 長 1 名
 - 二 副会長 3 名
 - 三 監 事 1 名
- 2 前項の役員は、第 5 条第 2 項の代表者の中から総会において選任する。
 - 3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。

規約第 9 条 (略)

規約第 10 条 役員の任期は、3 年間とする。但し再任は妨げない。

- 2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

(※ 残任期間は、令和 4 年 3 月 3 1 日まで)